

景 気 動 向

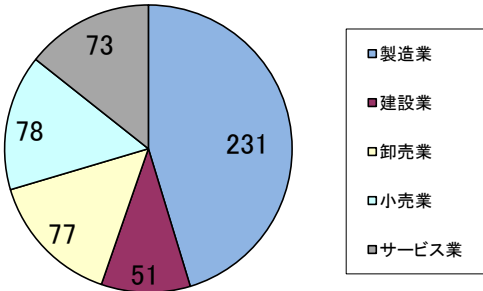
業況はわずかに悪化。
先行きは製造業、非製造業で横ばいの見通し。

- 調査時点 令和8年7月調査(8年6月末時点)
- 対象企業 800社
- 回答企業 510社(回答率:63. 8%)
(製造業231社、建設業51社、卸売業77社、
小売業78社、サービス業73社)
- 調査時期 四半期毎(3, 6, 9, 12月末時点)

DI(Diffusion Index)値とは、景気の動きをとらえるための指標であり、良化と回答した企業の割合から、悪化と回答した企業の割合を減じた数値。

回答企業

製造業	231
建設業	51
卸売業	77
小売業	78
サービス業	73



<全産業>

全産業の業況DI(▲22.6)は、前回(▲13.7)に比べ(8.9)ポイントの悪化を示した。
業種別では製造業の業況DI(▲9.1)は、前回(▲4.6)に比べ(4.5)ポイントの悪化を示した。
建設業の業況DI(▲37.3)は、前回(▲26.2)に比べ(11.1)ポイントの悪化を示した。
卸売業の業況DI(▲35.1)は前回(▲24.0)に比べ(11.1)ポイントの悪化を示した。
小売業の業況DI(▲38.5)は前回(▲30.0)に比べ(8.5)ポイントの悪化を示した。
サービス業の業況DI(▲24.7)は前回(▲8.7)に比べ(16.0)ポイントの悪化を示した。

【3ヵ月先見通し】

〈業況〉今回＝令和8年6月末

全産業では今回(▲22.6)から3ヵ月先(▲23.0)と0.4ポイントの悪化を見通している。
製造業では今回(▲9.1)から3ヵ月先(▲9.1)と横ばいを見通している。
建設業では今回(▲37.3)から3ヵ月先(▲39.2)と1.9ポイントの悪化を見通している。
卸売業では今回(▲35.1)から3ヵ月先(▲39.0)と3.9ポイントの悪化を見通している。
小売業では今回(▲38.5)から3ヵ月先(▲35.8)と2.7ポイントの改善を見通している。
サービス業では今回(▲24.7)から3ヵ月先(▲24.7)と横ばいを見通している。

■全産業の主要4項目DI値

	業況	売上	採算	資金繰り
6月末時点	-22.6	-15.5	-32.1	-15.8
3月末時点	-13.7	-13.5	-24.7	-11.2
前回比	-8.9	-2.0	-7.4	-4.6

■全産業の業況

業況	6月末時点	3月末時点
良化	15.1	17.1
悪化	37.7	30.8
DI値	-22.6	-13.7
前回比	-8.9	6.0

6月末時点からみた

全産業の業況3ヵ月先の見通し

業況3ヵ月先見通し	
良化	9.2
悪化	32.2
DI値	-23.0

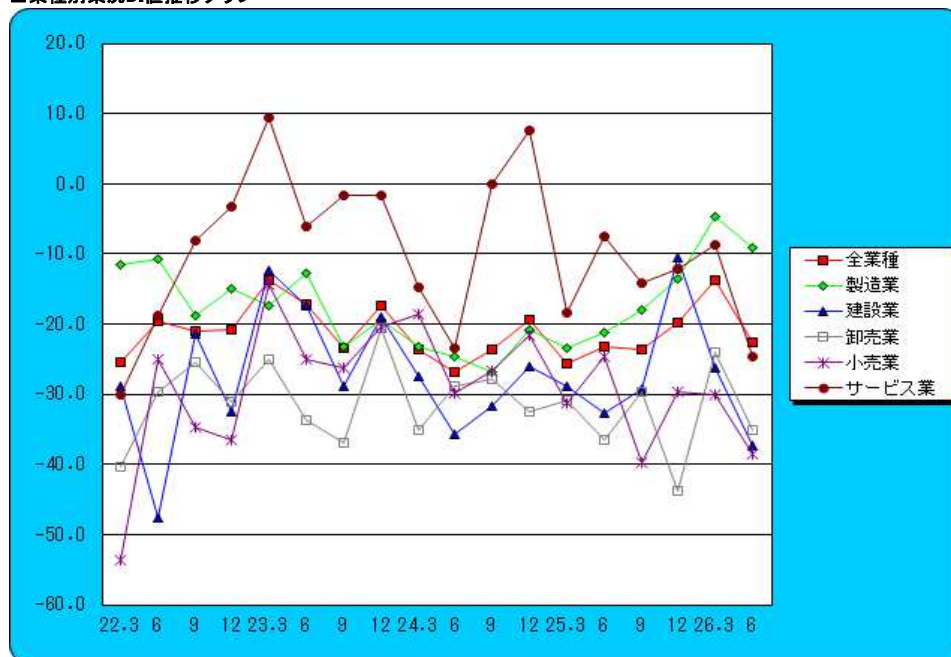
■製造業の業況

業況	6月末時点	3月末時点
良化	22.1	22.5
悪化	31.2	27.1
DI値	-9.1	-4.6
前回比	-4.5	8.9

■非製造業の業況

業況	6月末時点	3月末時点
良化	9.3	12.0
悪化	43.0	34.2
DI値	-33.7	-22.2
前回比	-11.5	3.0

■業種別業況DI値推移グラフ



＜製造業＞

業況DI値	
今回	-9.1
先行き	-9.1
前回比	-4.5

対象企業	375
回答企業	231

業況・売上・資金繰りで横ばい、採算でわずかに悪化を示した。

＜業況＞

- ・わずかに改善・・・「ニット」、「印刷」、「金属」、「精密機器」
- ・横ばい……………「木材・木製品」、「電気機器」
- ・わずかに悪化・・・「食料品」、「縫製」、「鉄鋼・非鉄」、「一般機械」、「輸送用機器」、「プラスチック」
- ・悪化……………「酒造」、「織物」、「窯業・土石」

＜採算＞

- ・わずかに改善・・・「印刷」、「鉄鋼・非鉄」、「一般機械」、「電気機器」、「精密機器」
- ・横ばい……………「食料品」、「ニット」、「プラスチック」
- ・わずかに悪化・・・「金属」
- ・悪化……………「織物」、「縫製」、「木材・木製品」、「窯業・土石」、「輸送用機器」
- ・大幅悪化…………「酒造」

＜資金繰り＞

- ・改善……………「精密機器」
- ・わずかに改善・・・「食料品」、「印刷」、「鉄鋼・非鉄」、「プラスチック」
- ・横ばい……………「ニット」、「縫製」、「一般機械」、「電気機器」
- ・わずかに悪化・・・「酒造」、「木材・木製品」、「金属」、「輸送用機器」
- ・悪化……………「窯業・土石」
- ・大幅悪化…………「織物」

【3ヵ月先見通し】

採算でわずかに改善、業況・売上・資金繰りで横ばいを見通している。

＜業況＞

- ・改善……………「縫製」
- ・わずかに改善・・・「窯業・土石」、「一般機械」、「電気機器」、「精密機器」
- ・横ばい……………「食料品」、「酒造」、「織物」、「ニット」、「木材・木製品」、「印刷」
- ・わずかに悪化・・・「輸送用機器」、「プラスチック」
- ・悪化……………「鉄鋼・非鉄」、「金属」

＜資金繰り＞

- ・改善……………「縫製」
- ・わずかに改善・・・「印刷」、「精密機器」
- ・横ばい……………「食料品」、「酒造」、「木材・木製品」、「窯業・土石」、「鉄鋼・非鉄」、「金属」、「電気機器」、「輸送用機器」
- ・わずかに悪化・・・「織物」、「一般機械」、「プラスチック」
- ・悪化……………「ニット」

自由意見

製造業

- 中東情勢の影響により仕入先からの価格改定が続いています。なかでも包装資材の価格上昇が顕著と
なっている。【食料品】
- 中東情勢の影響により原材料の調達が不安定となり、仕入価格は大幅に値上がりし、3月以降は
経営状況が急速に悪化している。【ニット】
- 原材料価格やコスト上昇による価格転嫁をどこまで受け入れてもらえるかが今後の課題。【木材・木製品】
- 石油由来の原材料価格の高騰が続いており、経営への悪影響が長期化することを懸念している。
【木材・木製品】
- 3月に取引先企業が倒産し、経営に影響が生じている。【木材・木製品】
- 業界、企業規模、地域を問わず好不調の格差が大きく、当社を取り巻く環境は今後も厳しさが増すと
予想される。【印刷】
- 中東情勢に起因する原材料価格の値上げが繰り返され、当初からの価格上昇額を把握しきれない状況。
【印刷】
- 受注増加によりフル稼働が続く、対応するための人員確保を急いでいる。【窯業・土石】
- 原材料価格や燃料費の高騰により、二重のコスト増が経営を圧迫している。一方で価格転嫁は順調に
進んでいる。【鉄鋼・非鉄】
- 受注・収益は順調に推移しているが、人員不足により受注残が増加している。中東情勢による原油関連
の影響は、仕入れの遅延に留まる一方、経営への影響は、中国と原産国間の貿易摩擦・囲い込みによる
金属類の材料高騰によるもの大きい。【一般機械】
- ナフサ不足の影響はあるものの、供給は何とか維持されている。資材不足による操業停止の話は聞こえ
てこない。【一般機械】
- 大手企業を中心に好業績が続く一方、中小企業は価格転嫁が進まず厳しい状況にある。今後は中東情勢
の影響拡大も懸念される。【一般機械】
- AI関連の受注増加に対応するため増産体制を進めており、人材確保に取り組んでいる。【電気機器】
- ナフサ問題の影響が顧客先で出始めており、当社にも徐々に影響が及んでいる。【電気機器】
- イラン情勢の影響により、先行き不透明。【電気機器】
- 石油由来の原料は品薄傾向にあるうえ価格も上昇し、厳しい状況が続いている。【輸送用機器】
- 厳しい状況は徐々に改善しているものの、人材確保に向けては、関係機関の連携強化による採用支援
の充実を望む。【輸送用機器】
- 樹脂や油の入手困難な状況が続いている。【精密機器】
- 他社業績との比較で自社の悪化が明確になっている。現状については要因が不明で、打開策も見出せて
いない。【精密機器】
- 震災やコロナ時の借入返済や金利上昇により資金繰りが悪化している。物価高の影響で消費者の生活も
圧迫し、購買意欲も低下している。【漆器】

<建設業>

業況DI値	
今 回	-37.3
先行き	-39.2
前回比	-11.1

対象企業	67
回答企業	51

売上・資金繰りで横ばい、業況・採算でわずかに悪化を示した。

<業況>

- ・横ばい……「土木」
- ・悪化……「建築」

<採算>

- ・横ばい……「土木」
- ・悪化……「建築」

<資金繰り>

- ・わずかに改善……「建築」
- ・わずかに悪化……「土木」

【3ヵ月先見通し】

業況・採算で横ばい、売上・資金繰りでわずかに悪化を見通している。

<業況>

- ・横ばい……「土木」、「建築」

<資金繰り>

- ・横ばい……「土木」
- ・わずかに悪化……「建築」

自由意見

建設業

- 中東情勢の影響で資材の調達が難しくなっており、業務が進まず苦慮している。【土木】
- 人材不足の影響により、経営困難となり事業規模の縮小を考えている。【土木】
- シーリング材(特にサイディング用)の入荷が滞っており、現場作業が停止している。【建築】
- 物価高で先行き不透明であるものの、前向きに進めていく方針。【建築】

＜卸売業＞

業況DI値	
今 回	-35.1
先行き	-39.0
前回比	11.1

対象企業	115
回答企業	77

売上・資金繰りで横ばい、業況・採算でわずかに悪化を示した。

〈業況〉

- ・改善……………「衣服」、「鮮魚」
- ・わずかに悪化…「機械器具」、「建築材料」、「その他」
- ・悪化……………「飲食料」
- ・大幅悪化…………「青果物」

〈採算〉

- ・横ばい……………「衣服」、「鮮魚」、「機械器具」
- ・わずかに悪化…「建築材料」
- ・悪化……………「飲食料」、「青果物」、「その他」

〈資金繰り〉

- ・改善……………「鮮魚」、「機械器具」
- ・わずかに改善…「建築材料」
- ・横ばい……………「衣服」、「飲食料」
- ・わずかに悪化…「その他」
- ・悪化……………「青果物」

【3か月先見通し】

業況・売上・採算・資金繰り全てで横ばいを見通している。

〈業況〉

- ・改善……………「青果物」
- ・横ばい……………「衣服」、「飲食料」、「鮮魚」、「機械器具」、「建築材料」
- ・大幅悪化…………「その他」

〈資金繰り〉

- ・改善……………「青果物」
- ・横ばい……………「衣服」、「飲食料」、「鮮魚」、「その他」
- ・わずかに悪化…「機械器具」、「建築材料」

自由意見

卸売業

- ナフサ不足に伴い、来年度の仕入価格が大幅に上昇する見通しで、経営環境は一段と厳しくなることが懸念される。【衣服】
- 取引先企業の業務縮小による影響が大きい。【衣服】
- 食品や日用品の値上げの影響により家計負担が増え、健康食品への購買意欲が低下し、売上が伸び悩んでいる。【飲食料】
- 青果物の生産量低下が経営を圧迫している。【飲食料】
- 切削油やシンナーなどの資材で品薄が発生し、仕入れに影響が出ている。【機械器具】
- 福島県内市場の低迷が大きく影響している。【機械器具】
- 仕入価格の高騰により経営状況は極めて厳しい。【機械器具】
- 問い合わせ件数や商談件数がともに減少傾向にあり、受注環境は厳しい状況が続いている。【建築材料】
- 自社物件の建築により製材工場の稼働を維持しているが、先行きは依然として厳しい。【建築材料】
- ホルムズ海峡情勢の影響により、原材料や資材の入手が困難となっている。【建築材料】
- 中東情勢が改善しない限り、受注の減少や仕入価格の上昇は続く見込み。また、商品不足により適切なタイミングでの供給が難しく、顧客の購買意欲が低下し、売上回復は難しい。【その他】

<小売業>

業況DI値	
今 回	-38.5
先行き	-35.8
前回比	-8.5

対象企業	138
回答企業	78

業況・売上・採算・資金繰り全てでわずかに悪化を示した。

〈業況〉

- ・わずかに改善・・・「家電品」、「自動車販売」
- ・横ばい・・・「中小スーパー」、「衣料」、「その他」
- ・悪化・・・「飲食料」、「家具・建具」

〈採算〉

- ・改善・・・「中小スーパー」、「家電品」
- ・わずかに改善・・・「自動車販売」
- ・横ばい・・・「衣料」
- ・わずかに悪化・・・「その他」
- ・悪化・・・「飲食料」、「家具・建具」

〈資金繰り〉

- ・改善・・・「自動車販売」
- ・横ばい・・・「中小スーパー」
- ・わずかに悪化・・・「衣料」、「飲食料」、「家電品」
- ・悪化・・・「家具・建具」、「その他」

【3ヵ月先見通し】

採算・資金繰りでわずかに改善、業況・売上で横ばいを見通している。

〈業況〉

- ・改善・・・「中小スーパー」、「飲食料」
- ・横ばい・・・「自動車販売」、「家具・建具」
- ・わずかに悪化・・・「衣料」、「家電品」、「その他」

〈資金繰り〉

- ・改善・・・「中小スーパー」、「飲食料」
- ・わずかに改善・・・「衣料」
- ・横ばい・・・「家電品」、「家具・建具」
- ・わずかに悪化・・・「自動車販売」、「その他」

自由意見

小売業

- 市内プレミアムクーポンの影響で売上金の入金が遅れ、資金繰りが厳しい状況となっている。【中小スーパー】
- 少子化による人口減少への対策を最優先で進める必要がある。また、物価上昇や原油価格の高騰、世界情勢の不安定化による買控えて購買力が低下している。国による効果的な経済対策が必要。【衣料】
- 売上減少により経営状況が悪化している。【衣料】
- 地元では消費者の節約志向が強く、消費は慎重な傾向にある。当社の売上増加は、主に東京、大阪、九州など地元以外の地域からの購買によるものである。【飲食料】
- 人口減少が目に見えて進んでいる。【飲食料】
- 販売単価の低下が続いており、過度な価格競争からの脱却が課題となっている。【飲食料】
- 資金繰りは安定しており、借入れに頼ることなく経営を継続している。また、省エネ家電の販売強化に注力している。【家電品】
- 福島省エネ家電購入応援キャンペーンの効果により、7月中旬頃までは好調な推移が期待されるものの、キャンペーン終了後の9月以降は需要の落ち込みが懸念され、先行きに不安がある。【家電品】
- 円安や物価高による景気悪化を懸念している。【家電品】
- 価格を据え置いているが、厳しい販売環境が続いている。【その他】

<サービス業>

業況DI値	
今 回	-24.7
先行き	-24.7
前回比	-16.0

対象企業	105
回答企業	73

採算で横ばい、業況・売上・資金繰りでわずかに悪化を示した。

〈業況〉

- ・改善……………「その他」
- ・わずかに改善…「観光旅館」
- ・悪化……………「タクシー」、「運送」、「自動車整備」
- ・大幅悪化……………「情報サービス」

〈採算〉

- ・改善……………「観光旅館」
- ・わずかに改善…「その他」
- ・横ばい……………「タクシー」
- ・わずかに悪化…「運送」、「自動車整備」
- ・悪化……………「情報サービス」

〈資金繰り〉

- ・わずかに改善…「観光旅館」、「その他」
- ・横ばい……………「タクシー」、「自動車整備」
- ・わずかに悪化…「運送」
- ・悪化……………「情報サービス」

【3ヵ月先見通し】

業況・売上・採算・資金繰り全てで横ばいを見通している。

〈業況〉

- ・改善……………「タクシー」
- ・わずかに改善…「自動車整備」、「その他」
- ・横ばい……………「運送」
- ・わずかに悪化…「情報サービス」
- ・悪化……………「観光旅館」

〈資金繰り〉

- ・改善……………「タクシー」
- ・わずかに改善…「その他」
- ・横ばい……………「自動車整備」
- ・わずかに悪化…「運送」、「情報サービス」
- ・悪化……………「観光旅館」

自由意見

サービス業

- 客数は減少傾向にあり、特に夜間の落ち込みが目立っている。中東情勢の影響によるLPガス価格の高騰やワールドカップ開催による人の流れの変化が要因の一つと考えられる。【タクシー】
- 燃料価格の高騰や物価上昇の影響を受けている。【運送】
- 原油問題が解決しない限り、経営環境は一層厳しくなる見込み。【運送】
- 中東情勢の影響による燃料価格の高騰や油脂類の供給不足に加え、取扱物量の減少が重なり、経営を圧迫している。【運送】
- 取引先の需要変化に伴い受注が減少している。【運送】
- 中東情勢の安定化が見通せず、オイルなどの仕入れが不安定な状況が続いている。【自動車整備】
- 工業系油脂類の不足により修理や整備作業が制限され、売上の伸び悩みと安全確保への懸念が生じている。【自動車整備】
- オイル等の仕入れができず、売上も減少している。【自動車整備】